

学校法人イーエスピー学園
専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京



令和4年度（2022年度）学校関係者評価 報告書

（基準日 2023年3月31日）

評価対象期間 自：2022年4月1日 至：2023年3月31日

◇評価項目◇

1. 理念・目的・育成人材像
2. 学校運営
3. 教育活動
4. 学修成果
5. 学生支援
6. 教育環境
7. 学生の募集と受入れ
8. 財務
9. 法令等の遵守
10. 社会貢献・地域貢献

・学校関係者評価の概要

【体制】本校では設置学科に関連する東京都内の企業、在校生の保護者、卒業生を評価委員とした「学校関係者評価委員会」を組織することとします。

【実施方法】学校関係者評価委員会では本校職員で組織する自己評価委員会により作成された「自己評価報告書」に基づき、評価項目である学校の運営状況、教育活動状況、学修成果として卒業生の進路の状況等を報告します。学校関係者評価委員会は報告書の内容を受け、客観的な視点から現状を点検・評価します。

【方針】本校職員以外の学校関係者評価委員会を組織、実施することによって、透明性を高めると共に学校に対しての理解、連携、協力による「改善」を図ることを基本方針とします。

・学校関係者評価委員会

本校の学校評価実施規程に基づき、次に掲げる区分から校長が委嘱する委員により構成します。

(1) 関連業界等関係者1名以上、(2) 卒業生1名以上、(3) 在校生の保護者1名以上

- ・福原 善勝(株式会社 FINE TREE・関連業界等関係者) : 出席
- ・池田 航平(卒業生) : 出席
- ・山城 達治(在校生の保護者) : 出席
専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京
- ・村本 英之(校長) : 議事進行 : 出席
- ・三井 幸孝(副校長) : 出席

・学校関係者評価委員会の実施状況

学校関係者評価委員会実施日時・場所

日時 : 2022年6月3日(土) 11:00~13:00

場所 : 全問学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京 本館2階会議室

・評価方法

学校関係者評価委員の方々に、学校関係者評価の概要や学校自己評価報告書を事お示しし、2022年度自己評価報告書の項目に沿って、評価シートへご記入いただく形式でご質問、ご意見をいただいた。

報告書

いただいたご意見等を本校職員で組織する自己評価委員会で承り、要旨を本報告書にとりまとめた。

1 教育理念 目的 育成人材像

【自己評価結果】

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目	点検評価
1-1 【理念・目的・育成人材像は定められているか】	4
1-2 【育成人材像は専門分野に関連する業界等の人材ニーズに適合しているか】	4
1-3 【理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか】	4
1-4 【社会のニーズ等を踏まえた将来構造を抱いているか】	4

【学校関係者評価】 適切 3/3 不適切 0/3

【委員からのご意見等】

・育成人材像における教育理念は、教職員及び学生一人一人が理念を言えるくらいまで浸透すると尚のこと良いと感じました。共通の意識を持って学ぶことはより密度の濃い授業が可能になり素晴らしい人材育成に繋がると考えます。

2 学校運営

【自己評価結果】

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目	点検評価
2-5 【理念・目的・育成する人物像に沿った運営方針を定めているか】	4
2-6 【運営方針に沿った事業計画を定めているか】	4
2-7 【運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化し有効に機能しているか】	4
2-8 【人事、給与に関する制度は整備されているか】	4
2-9 【情報システム化等による業務の効率化が図られているか】	4

【学校関係者評価】 適切 3/3 不適切 0/3

【委員からのご意見等】

3 教育活動

【自己評価結果】

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目	点検評価
3-10 【教育理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか】	4
3-11 【学科毎に修業年限に対応した教育達成レベルを明確にしているか】	4
3-12 【教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか】	4
3-13 【教育課程について外部の意見を反映しているか】	3
3-14 【キャリア教育を実施しているか】	4
3-15 【授業評価を実施しているか】	3
3-16 【成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか】	4
3-17 【作品及び技術等の発表における成果を把握しているか】	4
3-18 【資格取得に関しての方針は教育課程で明確に位置づけているか】	4
3-19 【資格取得の指導体制はあるか】	4
3-20 【資格要件を備えた教員を確保しているか】	4
3-21 【教員の資質向上への取組を行なっているか】	2
3-22 【教員の組織体制を整備しているか】	4

【学校関係者評価】 適切 3/3 不適切 0/3

【委員からのご意見等】

・学生の授業評価に対してより具体的なアウトプットを反映できると良いと考えておりました、教員の定例会などで、上記の内容について話し合いの時間がもっとあると良いと思いました。

4 学修成果

【自己評価結果】

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目	点検評価
4-23 【就職率の向上が図られているか】	4
4-24 【資格取得率の向上が図られているか】	4

4-25	【卒業生の社会的評価を把握しているか】	2
------	---------------------	---

【学校関係者評価】 適切 3/3 不適切 0/3

【委員からの意見等】
 ・就職先の情報をもっと身近にあると良いのと、体験型の職業体験などより学生が音楽の仕事に対して知る機会をもっと増やせたら良いのかなと感じました。
 例えばですが外部のスタジオレコーディング見学、演奏サポート現場見学、プロデュースワークの企画会議見学などといったことを身近に見るだけでも、より目標が具体的になると考えます。知識や情報よりもリアルな体験を増やしていくことは難しいですが大切と考えます。

5 学生支援

【自己評価結果】

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目	点検評価
5-26 【就職等進路に関する支援組織体制を整備しているか】	4
5-27 【退学率の低減が図られているか】	3
5-28 【学生相談に関する体制を整備しているか】	4
5-29 【留学生に対する相談体制を整備しているか】	4
5-30 【学生の経済的側面に対する支援体制を整備しているか】	4
5-31 【学生の健康管理を行う体制を整備しているか】	4
5-32 【学生寮の設置などの生活環境支援体制を整備しているか】	4
5-33 【課外活動に対する支援体制を整備しているか】	3
5-34 【保護者との連携体制を構築しているか】	4
5-35 【卒業生への支援体制を整備しているか】	4

【学校関係者評価】 適切 3/3 不適切 0/3

【委員からの意見等】
 ・外部スタジオ見学などのイベントなどが充実すると良いと考えます。普段体験できないことを学校を通して体験することもとても有意義だと思います。また、プロフェッショナルな人材育成において健康管理は基本にして最重要課題と考えており、反面ここを疎かにしている人が多い印象がありますので、食事の栄養指導や体を動かすことの習慣化で精神面も含めた健康の大切さを教える機会が増えると良いと感じます。部活動を通して体を鍛えることはとても良いと思います。

・体調管理体制は継続して少しでも良くなるようにして欲しいと思います。

6 教育環境

【自己評価結果】

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目	点検評価
6-36 【教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか】	4
6-37 【学内外実習、インターンシップ、海外研修等の実施体制を整備しているか】	4
6-38 【防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか】	1
6-39 【学内における安全管理体制を整備し、適切に運用しているか】	1

【学校関係者評価】 適切 3/3 不適切 0/3

【委員からの意見等】

- ・防災については重要課題ですので整備し実行すべきだと感じます。
- ・楽器メーカーのイベントを増やして最新の機器に触れられる機会が増えると良いと思いました。
- ・ギター等の調子が悪い生徒を見かけるので、簡単なメンテナンスを受けられる窓口が、学校にあると良いと思いました。
- ・定番のアウトボード（エフェクター）をRECスタジオに導入し、生徒がアナログ実機に触れられることができるようになると良いと思いました。
- ・安全管理については何かあってからでは遅いので早急に体制を整えていただきたいです。

7 学生の受け入れ 募集

【自己評価結果】

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目	点検評価
7-40 【高等学校等接続する教育機関に対する情報提供等の取組を行っているか】	3
7-41 【学生募集活動を適切かつ効果的に行っているか】	3
7-42 【入学選考基準を明確化し適切に運用しているか】	4
7-43 【入学選考に関する実績を把握し、授業改善等に活用しているか】	4
7-44 【経費内容に対し学納金を算定しているか】	4

7-45	【入学辞退者に対し授業料等について適正な取扱いを行っているか】	4
------	---------------------------------	---

【学校関係者評価】 適切 3/3 不適切 0/3

【委員からの意見等】

- ・手軽に情報が入手出来る時代、AIの進化によるオートマチック化の現代において、学生にとって専門学校に来ることの最大のメリットはなにかと考えると、物凄いスピードで変化していくかと思いますが出来るだけ分かりやすく打ち出していけるかが鍵となってくるかと感じます。
- ・メタバース空間での専門学校、音楽のNFT化ビジネスが学べるといった次世代のツールに沿った変化も面白そうです。遠からず近い将来に人間拡張の技術が更に進化し、楽器の技術も他人の演奏をリアルタイムで別の誰かに移植し、誰でもプロの演奏を楽しめる時代になる時に、ある意味本当の技術力（プロミュージシャン）が求められるのだと思います。

8 財務

【自己評価結果】

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目	点検評価	
8-45	【学校及び法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか】	4
8-46	【学校及び法人運営にかかる主要な財務数値に関する財務分析を行っているか】	4
8-47	【教育目標の整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか】	4
8-48	【予算及び計画に基づき適切に執行管理を行っているか】	4
8-49	【私立学校法及び寄附行為に基づき適切に監査を実施しているか】	4
8-50	【私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し適切に運用しているか】	4

【学校関係者評価】 適切 3/3 不適切 0/3

【委員からの意見等】

9 法令等の遵守

【自己評価結果】

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目	点検評価
9-51 【法令や専修学校設置基準等を遵守し適正な学校運営を行っているか】	4
9-52 【学校が保有する個人情報に関し、その保護のための対策を実施しているか】	4
9-53 【自己評価の実施と問題点の改善に努めているか】	3
9-54 【自己評価結果を公表しているか】	4
9-55 【学校関係者評価の実施体制を整備し評価を行っているか】	4
9-56 【学校関係者評価結果を公表しているか】	4
9-57 【教育情報に関する情報公開を積極的に行っているか】	4

【学校関係者評価】 適切 3/3 不適切 0/3

【委員からの意見等】

10 社会貢献 地域貢献

【自己評価結果】

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目	点検評価
10-58 【学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか】	2
10-59 【学生のボランティア活動を奨励、支援しているか】	1
10-60 【地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか】	1

【学校関係者評価】 適切 3/3 不適切 0/3

【委員からの意見等】

・ゴミ拾いといったボランティアも大切ですが、音楽を活かし例えば老人ホームなどで演奏会といった地域との交流なども面白いかと感じました。(現実問題実現は難しいかと思いますが)

私事で恐縮ですが17歳くらいの時に、近隣の高校や小学校の記念式典の作曲を幾つかさせていただいた経験があり、その時ピアノアレンジした楽曲が好評で老人ホームや介護施設といったところに生演奏を頼まれていくことになり、今となってはとても良い地域交流でした。SNSもそうですが音楽を通して生の交流も両方大切な事だと考えます。